

青丘文庫研究会 2021年11月14日(日)13:00~

場所:在日韓国基督教会館(KCC 会館 5階ホール) 開場 12:30

—映像を通して見る—『まだ視ぬアーカイブを可視化する!』



「家なき天使」

朝鮮／1941／朝鮮語、日本語／モノクロ／
35mm／73分／日本語字幕版

監督:崔寅奎

撮影:金井成一(金学成)

音楽:伊藤宣二 金駿泳

出演:金一海、文芸峰、洪銀順、金信哉

製作:高麗映画南大門撮影所

提供:韓国映像資料院

青丘文庫研究会の上映会! 第5弾! 約1年ぶりの上映会はかつての猪飼野、大阪市生野区の在日韓国基督教会館(KCC 会館)にて開催することとなった。題して、—映像を通して見る—『まだ視ぬアーカイブを可視化する!』!!! 貴重な3本のアーカイブ映像を上映する。

1本目はかつての猪飼野在住の亡き高仁鳳さんが製作した「幻のフィルムでつづる建国の60年」。2本目は朴壽南監督の復元プロジェクト『日韓100人が語る歴史の証言映像』の中から復元されたアーカイブ映像の一部をダイジェスト版で。3本目は韓国映像資料院の協力により1941年製作『家なき天使』(崔寅奎監督)を上映し、水野直樹氏に解説をしていただく。

「青丘文庫」は神戸長田のケミカル産業に従事していた韓哲曦(ハン・ソッキ)が朝鮮史関係文献を集め1969年に開設したもので、1997年に神戸市立中央図書館内に再オープン。今回の上映会は、そこで定期的に行われている「青丘文庫研究会」の例会として位置づけられている。

第1部 映像を通して見る! 「幻のフィルムでつづる建国の60年」

2005年9月、白頭学院建国学校(建国)校友会の事務所の古い段ボール箱から、学校の草創期を記録した貴重な16ミリフィルム7本(1946年~1957年撮影)が発見された。フィルムには解放後の建国生の希望に満ちた表情が生き生きと映し出されていた。故高仁鳳さんは建国創立60周年(2006年)事業の一環として、この貴重なフィルムを後世に伝えていこうと、ドキュメント映画『幻のフィルムでつづる建国の60年』(30分)を製作する。

高仁鳳さんは1941年、大阪で生まれ、1947年に全羅北道裡里に帰国。1957年、日本に戻り、白頭学院建国中学校、高校卒業。プラスチック関連業界紙の仕事しながら大阪経済大学経営学部を卒業。1968年、印刷会社僑文社を継承。1989年、ケイビーエス株式会社に改組し代表取締役、その後会長。白頭学院建国学校理事、校友会副会長を務めた。常にカメラを持ち、様々な行事・日常の出来事などを撮影し、膨大なビデオテープの記録を遺す。2012年12月12日12時、永眠。

トーク:林芳子(故高仁鳳夫人) 聞き手:石川亮太(立命館大学教授)

第2部 映像を通して見る！復元されたアーカイブ 朴壽南監督のまなざし

「語る言葉のない沈黙の表情は映像でしか描けないんです。」文筆の人から映画の人になった朴壽南監督が30年前からフィルムに刻んだ日韓の証言者は約100名、50時間におよぶという。一昨年6月、神戸映画資料館でその一端を垣間見た。映写機が廻ると唐突に軍艦島が現れた。別撮りのために音声は無く、フィルムを回す音だけが響いた。1985年に撮られた軍艦島がスクリーンに朦朧と漂い、玄海灘に揺れていた。小船に乗り込み軍艦島に向かうのは朴壽南監督と徐正雨さん。徐正雨さんは14歳で軍艦島の海底炭鉱へ連行され長崎の三菱造船所で被爆され、強制労働や被爆による病苦に苦しみながら、2001年に急逝され鬼籍に入られた。残念ながら証言されたほとんどの人々が鬼籍に入られてしまった。

今回、特別に「軍艦島」「徴用工」「被爆者」などをテーマに復元されたアーカイブ映像の一部をダイジェスト版として上映する。

ビデオメッセージ：朴壽南監督 朴麻衣（プロデューサー）

第3部 映像を通して見る！発掘された植民地期朝鮮映画「家なき天使」

韓国映像資料院は、2004年と2005年に、日本統治時代に作られた劇映画「家なき天使」など4本のフィルムを中国のフィルム・アーカイブで発掘した。「家なき天使」は当時社会問題となった浮浪児教化事業である「香隣園」の実話をもとにした作品で、京城（現：ソウル）の街に溢れる浮浪児を救おうと、ひとり牧師が孤児院で苦闘しながら子どもたちを育てる物語である。「内鮮一体」を掲げた植民地政策が進められていた当時、朝鮮映画への関心が日本「内地」で高まり、「家なき天使」も上映された（のちに事実上の上映禁止となる）。

水野直樹氏のトークでは、「家なき天使」の映画史的意味を考えるとともに、モデルとなった牧師方洙源が1930年代には京都や東京の在日基督教会で活動していたことなどの新しい事実を明らかにする。

『家なき天使』（1941年/73分/DVD上映） 提供：韓国映像資料院

トーク：水野直樹（京都大学名誉教授）

《資料代》1500円 ＊ どなたでもご参加いただけます

主催：青丘文庫研究会 神戸映画資料館 協力：韓国映像資料院

お問合せ ☎078-754-8039（神戸映画資料館）

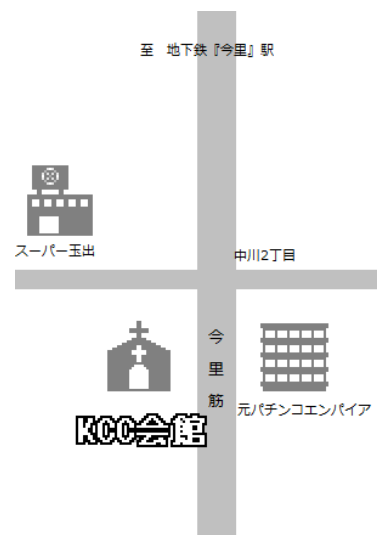
【E-Mail】 info@kobe-eiga.net（神戸映画資料館） hida@ksyc.jp（青丘文庫研究会）

場所：在日韓国基督教会館（KCC 会館 5階ホール）

〒544-0032 大阪府大阪市生野区中川西2丁目6-10

■地下鉄千日前線・今里筋線「今里駅」②番出口から南へ徒歩15分

■市バス：中川西公園前



【新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大防止に伴う対応について】

- ・間隔をあけてご着席ください。
- ・マスクの着用、咳エチケットへのご協力をお願いします。
- ・発熱など体調不良のある方はご来場をお控えください。
- ・ご入場前、ご退出後に会場の消毒、換気を行います。